

特集「災害小説」からのメッセージ

6

インタビュ
高嶋哲夫

多くの人に危機意識を抱いてもらう、「使命感」を持って

14

インタビュ
福井晴敏

それは「恐れるもの」ではなく、「乗り越えるもの」

ブックガイド

23

被災の恐ろしさ、防災の必要性、復興への力強さを描く名作

末國善己

「史上上の災害」を描いた物語／架空の災害——自然災害編
架空の災害——SF的物語編／「原発事故」をめぐる／「復興」へ立ち上がる人々

42

コラム

故郷を失った三宅高校野球部を追いかけて

『灰とダイヤモンド』

平山 讓

352

連作読切シリーズ再開!

直木賞作家が紡ぎ出す、少し不思議な物語

朱川湊人 箱庭旅団 Season3 ① 夢、地球を去る



連載小説

46 江上 剛

改革者 翼、ふたたび⑥

経営破綻したのに、決して敵しくないお客の反応に、上原博子はとまどっていた。

186 東 直子

顔色 いつか来た町⑧

朝顔市に足を運んだ私。入谷 鬼子母神、そして、懐かしいあの夏の飲み物……。

92 柴田よしき

ルームメイトの秘密④ わらし花子と涼菜の憂鬱④

自宅マンションに「座敷わらし」に住み着かれた涼菜は、道である物を拾った。

334 恩田 陸

Ⅲ ラブバードの転生(前編) 闇の絵本⑤

連続との出会いから一年近くなった頃、私は京都のジャズ喫茶で友人と会った。

204 山本 弘

さあ、マッドになりなさい プロジェクトぴあの①

ぴあのが発明した(みらい)えねの原理を解き明かした者が、ついに現われた。

274 谷村志穂

初夜 いそぶえ⑦

武雄と別れ、従弟の竜太とつましく暮らす孝子に、いが葉は意外な言葉を告げる。

320 川上健一

ライバル②③

寝付けない葉奈と宇希恵は、月明かりに照らされた深夜のコースに忍び込んだ。

246 池永 陽

一世一代の腕相撲 向こうがわの蜂④

黄昏が薫と結ばれることを決断した三日後、健吾が彼らのものを訪ねてきた。

302 火坂雅志

和護者 その五 鬼神の如く⑦

病とは無縁の秀吉だったが、身の栄達と反比例して体力はしだいに衰えていった。

108 北國浩二 名言探偵 鬼嫁と落書きでタダ働きの巻

読切小説

ダメ弁護士兄と名言オタクの弟のコンビが、事件を解決!!

話題の著者に聞く

196



辻村深月 『島はぼくらと』

四人の高校生を登場させることで「生きにくさ」とは違う面を

266



萩原 浩 『家族写真』

靴下の臭いがする。オジサン小説から、家族をテーマにした短編集に

312



秋吉理香子 『暗黒女子』

人として生きる「ささやかな営み」が愛しいからこそ

91 WEB文蔵

378 筆者紹介

380 文蔵バックナンバー紹介

383 文蔵年間購読のご案内